

7月30日(火)発行

15  
YEARS  
1904-2019

ミュゼ開館 15周年!

ほぼ

# 日刊サマーミュージック

Hobo Nikkan Summer Muza



## 【7/29:東京都交響楽団】

2018年4月に首席客演指揮者に就いたアラン・ギルバートと東京都交響楽団の関係は目下、絶好調のようだ。前週の定期演奏会、日本とオーストリアの外交関係150周年を記念したモーツァルト、ブルックナーのプログラムで大成功を収めたのに続き、7月29日のフェスタサマーミュージックでは一転「名匠のガイドで聴くイタリアン・プログラム」に挑み、客席を熱狂の渦に巻き込んだ。

メインはイタリア近代の作曲家レスピーギ。「ローマ3部作」から「祭り」を除いた「噴水」と「松」が後半で、前半の「リュートのための古風な舞曲とアリア」第3組曲の

前には敢えてドイツ・ロマン派のヴォルフが作曲した「イタリア風セレナーデ」(管弦楽版)を載せる凝ったプログラム。ヴォルフではヴィオラ独奏にクレジットされた都響ソロ・ヴィオラ奏者の鈴木学だけでなく、首席チェロ奏者の古川展生も甘美な音色のソロを披露した。アランは同じくヴィオラ・ソロが活躍するペリオリオズの交響曲「イタリアのハロルド」にも似た、ヨーロッパ人共通のイタリアへの憧れを巧みに描いてみせたといえる。

弦楽合奏曲、大管弦楽のための作品のレスピーギ3曲を通じ、アランが最も表現したかったのはダイナミックな音響の対極にある

繊細な感覚美だった。「古代舞曲」では弦の艶やかな響きと豊麗な歌心、陰翳礼讃の美意識で都響の多彩な表現力を明確に示した。「噴水」はもちろん、客席上方に管楽器を配し、サラウンド的な音響効果を計算に入れた「松」でさえ、金管の力みやケバケバしさを抑え、鳥の鳴き声のエフェクトも控えめに処理する。代わりに木管のソリストティックな魅力や、弦の弱音の繊細な表現世界をとことん極め、確かな余韻を残したあたりに、アラン自身の円熟もはつきり刻まれていた。

(池田卓夫／音楽ジャーナリスト @いけたく本舗)



終演後、アラン・ギルバート(左)とコンサートマスターの四方恭子(右)

## 来場者の声

このフェスタに傾けるギルバートさんと都響のエネルギーと本気度を感じさせる凄いコンサートでした。レスピーギの3曲をライヴCDで残して欲しいくらいです。「アッピア街道の松」での超立体音響には圧倒されました。(60代・レスピーギ大好き) / ローマの松のクライマックスの迫力は年間60回以上コンサートを聴いているが今までで最高に興奮した。(60代・ひっぺ) / 都響がこんなに響くなんて!! やっぱりミュゼのホールはすごい!! (70代・ゆうと) / マエストロとNYフィルの「ローマの松」を何回も聴いていたのでいつの日か「ミュゼ川崎」であの響きを聴きたいと願っていました。予想通り、いや予想以上のダイナミックに感無量。いつも重厚な弦を聴かせる都響。サマーミュージックに感謝、ミュゼ川崎に感謝の一夜でした。(50代・しみきよ) / 都響とアランの演奏をいつも楽しみにしています。公開リハーサルを見学してその快演の理由が垣間見えた気がします。本番ではさらに磨きがかかった演奏になっていました。(40代)

読売日本交響楽団 ～堪能!ホールが鳴り響く壮大な交響曲～

7/31(水) 19:00開演(18:00開場) ミュゼ川崎シンフォニーホール



**NEXT!**  
サマーミュージック  
明日のチケット情報



高木ゆりこ

指揮/井上道義

●ブルックナー：交響曲第8番(ノヴァーク版 第2稿 1890年版)  
※途中休憩なし

🎵 **プレ** 18:20~18:40 指揮者によるプレトーク  
※本公演と同じお席でお楽しみください。

当日券あり

S,A,B席 計200枚程度  
S席5,000円  
A席4,000円  
B席3,000円  
U25(小学生~25歳):各席半額

◎電話予約:なし  
◎4階カウンター/10:00~17:30販売  
◎当日券カウンター/18:00~販売  
※17:30~18:00の間は販売を休止いたします

# 「聞く」ってなんだろう？

今年の夏ラボは「聞く」がテーマ。  
知っているようで知らない「聞く」を、夏ラボで問い直してみませんか？

◆音と科学の実験室「夏ラボ 2019」 東芝未来科学館×ミュージック川崎シンフォニーホール



【期間】7/30(火)～8/4(日)  
【時間】各日 10:00～15:00  
【会場】ミュージック川崎4F 企画展示室  
【料金】観覧無料・予約不要

◆音が見える?! OtOmi 体験  
音を目で見えるようにしたら……、いったいどうなるの? 大きなスクリーンで、音を見てみよう!  
協力=東京藝術大学IOC拠点 共感覚メディアグループ

ほか

>>詳細は、チラシ または「わくわくミュージック」ホームページへ。



みなさんは、「耳で聞く」以外の「聞く」をご存じでしょうか? 今回、「目で聞く」そして「骨で聞く」が体験できるコンテンツをご用意しています。以下、目で聞く担当 OtOmi (👁️)、骨で聞く担当 パートーヴェンスピーカー (👂) の会話をお届けします。

\*\*\*

👁️: ねーねー、骨で聞くって、

どういうことなの?

👂: 音信号を振動に変える装置を体験できるんだけど、その振動源を歯で挟むと、頭の中で音が鳴るんだ!

👁️: 歯を通じて骨が振動することで、骨に音が伝わって聞こえるんだよ。

👁️: へー! おもしろいねー!

👂: 目で聞くっていうのはどういうことなの?

👁️: マイクで拾った音の高さや大きさに応じてスクリーンに映ったリングの色や大きさが変化するんだ。音をいつもとは違った感覚で捉え直すことができるかも。

👂: わー、それもおもしろそうだね!

👁️ & 👂: ぜひ会場で、体験してみてくださいね! (事業課・も)



パートナーショップのご紹介  
**エンジョイ!**  
**川崎!!**  
Enjoy Kawasaki



## 川崎駅で本場の雲吞を!

魅力的な飲食店が並ぶ川崎駅地下アゼリアの一角にある、軽食中華の店「雲吞房」。店内では、中国語が飛び交い、香港で腕を磨いたシェフの本格的な雲吞や中華粥などがお手軽に食べられる。

今日のメニューは「ちまきセット 900円(税抜)」。主役の野菜肉雲吞のお味は、深みのある中華スープの中に、もっちりしすぎず良い塩梅の皮、中身の具にもしっかりとスープの味が染み込んでいてとてもマイルドなお味。雲吞は「海老雲吞」「牛肉雲吞」「豚肉雲吞」「野菜肉雲吞」の中から

選べる。ちまきは、食べた瞬間に桜海老の香りが広がる絶品。今流行りのタピオカをのせた杏仁豆腐も期待を裏切らない優しいお味。ぜひ、皆様も本場の雲吞をご賞味ください。  
(五百沢)

### 雲吞房 中華

▶リスト P.16掲載

📍川崎アゼリア

🎁パートナーショップ特典

飲食代200円引き

(ビール、コークハイ、ウーロンハイ、緑茶ハイ、ハイボール)

ミュージック公式インスタもフォローしてね!

Instagram  
ミュージック川崎シンフォニーホール  
**旅するミュートン!**



♡👁️👂  
サマーミュージック 今日のミュートンは神奈川フィルの室内楽シリーズへ。本番前におじゃますると、首席ソロコンマスの石田さんや首席ヴィオラの安坂さんが「なにになに??」と興味深々、一緒に写真を撮ってくれました。かなフィルさんは他にもいっぱい遊んでくれたからぜひ公式インスタをチェック!  
#旅するミュートン #ミュージック開館15周年 #日本のオケを旅してます #神奈川フィルハーモニー管弦楽団 #安定の組長オーラ #ミュートンもなれるかな



### 新規入会でもらえる!

サマーミュージック期間中(8/12まで)に友の会に入会された方に、【サマーミュージックオリジナルチケットホルダー】または【ミュージックオリジナルトートバッグ】のいずれか1つをプレゼント!

### ミュージック友の会

・年会費3,000円  
・チケット割引  
・先行予約  
など、お得な6つの特典あり!  
詳しくは友の会入会窓口(ホール 歓喜の広場特設カウンターもしくは5階受付)まで

### 現・会員の方に プレゼント!

サマーミュージック公演にご来場の友の会会員様に【生田の天然水「恵水」ミュージックラベル】をプレゼント! DM同封の引換券をお持ちください(1枚につき1本お引換)



サマーミュージック公式サイト  
https://www.kawasaki-sym-hall.jp/festa/



#サマーミュージックで投稿してください!



Twitter: @summer\_muza



Facebook: @kawasaki.sym.hall



Instagram: @muzakawasaki

待ち合わせは 友好的証 ザルツブルクの鐘 (らみお)  
川崎おんがく かるた製作中 <2019年末販売>

そんな暑さの中ではイメージしにくいかもしれませんが……みなさんはお正月に「かるた」で遊びますか? 実はミュージックでは15周年を記念して『川崎おんがくかるた』を制作中です! 『ミュージック』音楽「川崎」をテーマに読み札を募集し、応募総数500首を超えるたくさんのお読み札が集まりました。読み札をお寄せくださった皆様、ありがとうございました!  
幅広い年代の方々にご応募いただきましたが、どれも川崎に愛着を感じられる歌ばかり。ミュージック川崎のシンボルのひとつとして、さらに愛される存在になるように30周年50周年と頑張っていきたいと思っております。  
この「ほぼ日」でも読み札を少しずつご紹介させていただきますので、お楽しみください。さあ、あなたの作品は入っているでしょうか? (完成は年末を予定しております。)  
(事業課・む)

昨日の感動をお届けします!!

ほぼ 日刊サマーミュージック  
Hobo Nikkan Summer Muza

今年もサマーミュージックがはじまりました。梅雨明けとともに暑さが本格的になり「夏が来た」と感じますね。  
スタツフ日誌